

共生

奈良県生協連

2007年10月

NO.66

万葉のいぶきを求めて—(31)



飛鳥・川原寺

いきしに
生死の 二つの海を いと
厭はしみ しほひ
潮干の山を しのひつるかも

作 者 不 詳

かわらでら
川原寺は、橘寺とは県道一つ隔てて相対して建っています。今は真言宗弘福寺と呼ばれる小さな寺にすぎませんが、かつては飛鳥三大寺の一つであって、特に天武天皇の崇敬篤く天武天皇の病氣平癒には600人の僧が誦経したと伝えられ、中金堂跡の「めのう」の礎石は往時の盛大さを偲ばせています。

歌は、川原寺の仏堂の裏にあった倭琴の面に記載されていたと言われ「生と死の表裏する現世は苦しい。これを超越した潮干の山（極楽・理想の世界）が慕わしい」という、当時日々修行に励んでいた僧が詠んだのでしょうか、現世離脱の思いが伝わってきます。

日本書紀に、天武朝朱鳥元（686）年4月、新羅の使者をもてなすために、川原寺の伎楽を筑紫におくったと伝え、当時にこの寺には伎楽団が置かれ、多くの楽器も備わっていました。

今の川原寺は、観光客相手の食事も用意されていて、商売熱心な一面も覗かせていました。

2007年度下期は以下の課題に取り組みます

□今年度の下期重点課題は以下の4点です

- 1) 食育推進活動支援を進めます。
- 2) 防災ネットワーク作りと災害時対応力の強化を行います。
- 3) 消費者課題の推進を行います。
- 4) 生協法改正に伴う諸規定等変更準備、情報提供を行います。

下期は以下のように具体化します。

□基本課題について

① 安心して暮らせる地域社会作り

【テーマ課題】

1. 食育推進・食の安全の課題

- 1) 12月1日開催の生協大会では食育をテーマに会員生協組合員を中心に学習交流を進めます。
- 2) 会員の食育活動を支援します。

2. 防災課題

- 1) 県主催の防災訓練に防災プラットホーム委員会として参加します。
- 2) ならコープのB C P（災害時事業継続プログラム）の情報提供と研修を行います。
- 3) 地連の大規模災害対策研修に参加し、会員生協への防災情報の提供と研修を行います。

3. 消費者課題

- 1) こむらいふ奈良がまとめた「今どきのカード事情」を発行し、啓発に活用します。消費者被害防止の寸劇を作成、出前講座を行います。
- 2) 団体訴訟制度の適格団体認可を受けた消費者支援機構関西と近畿の府県連・生協とのパイプを強めるために意見交換を進め、継続的な活動支援を行います。
- 3) 県内消費者問題専門家と連携を強め、県や相談センターの情報を会員組合員向けに提供します。

4. 平和課題

- 1) 10月6日ピースキャンドルと朗読劇「この子たちの夏」の自主上演を成功させます。
- 2) 3府県連（京都・奈良・滋賀）で作成の平和チラシを活用し、会員の平和活動を支援します。
- 3) 平和市長会議呼びかけの核兵器廃絶に向けた署名活動に協力します。

5. 環境・福祉・生活文化・男女共同参画

- 1) 温暖化防止に向けて、省エネルギー、自然エネルギー活用などの活動支援します。大阪で開催される「市民共同発電所全国フォーラム2007」を後援します。
- 2) 高齢者福祉や障害者福祉活動とネットワークをはかり、情報発信します。



Ⅱ 会員生協支援

1. 大学生協部会支援

- 1) 大学部会の継続的な育成を学生委員・関係者（奈良県大学生協協議会）と共に進めます。
- 2) 学生委員の研修企画を県の企画支援とも連動しながら具体化します。

2. 情報提供と収集

- 1) 会員への情報提供と会員情報の外部への発信を進めます。
- 2) H P を積極的に活用します。

3. 研修・交流

- 1) 監事も含めた生協法改正に伴う実務者レベルの研修を開催します。

Ⅲ 県・議会・他団体とのネットワーク

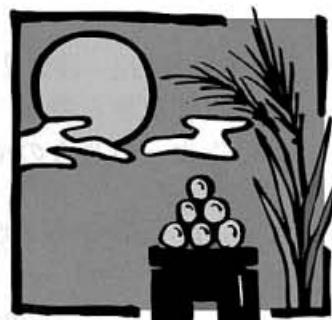
- 1) 県行政担当窓口と日常的な情報交換を進め行政懇談を開催します。
- 2) 1300年祭に向けたうまいもの作りやもてなし推進県民運動を進めます。
- 3) 友誼団体とそれぞれのテーマで連携します。
 - ・協同組合連絡協議会の交流企画として実施した女性フェスタ（「ル・ベンケイ尾川欣司氏」の講演と取組み交流）を受け、次年度に向けた検討を行います。
 - ・Y M C A の「反核・平和のつどい」、クレサラ被害者の会「若草の会」の「多重債務者支援講座」企画後援します。
 - ・食文化研究会10周年記念発行の「出会い大和の味」を広めます。
 - ・協同労働の協同組合法制定のための団体署名に協力します。

Ⅳ 生協間との連携

- 1) 日本生協連、関西地連、近畿府県連協議会と連携します。
- 2) 大学生協京滋奈良地域センターと情報交換します。

Ⅴ 生協法改正に併せて

- 1) 日生協の研修に積極的に参加し、法改正に伴う諸規約等の変更情報を発信します。
- 2) 理事会のガバナンス強化を検討し、県連の定款・諸規約の改正準備をすすめます。
- 3) 県行政と情報交換し、連携を取りながらすすめます。
また監事を含めた研修を行います。



もくじ

県連下期方針	1～2	食の安全・食育課題	6
近畿地区生協行政合同会議	3	広がる協同・くらしの輪	7～8
こむらいふ奈良情報	4	つながる連帯・友好の輪	9～10
平和課題	5		

第19回 近畿地区生協行政合同会議が開催されました！

福井県生協連を当番県に、去る8月31日福井市において第19回近畿地区生協・行政合同会議が開催されました。行政からは、厚生労働省から社会援護局地域福祉課 生協検査官金原辰男氏、同近畿厚生局からは健康福祉部部長 池田和広氏が出席、奈良県からは食品・生活安全課 堀川幸男課長、島地宗治係長にご出席いただき、近畿の行政のご担当及び生協連役員・事務局あわせて約50名が出席しました。

主な内容として、1)日生協活動報告について 2)生協法改正について 3)福井県民生協経営品質活動の取組みについて 各報告のあと、質疑応答・意見交換が行われました。

各ご挨拶の主旨

□生協府県連協議会代表 浅田克巳氏（兵庫県生協連合会会長理事）

日生協コロッケ原材料偽装問題について謝罪があり、今後の教訓として生かすこと。法改正に関連しては、背景を真摯に受け止め、社会貢献を目指す上で、行政各位へパートナーシップに基づく連携の要請がありました。



□開催地行政 福井県安全環境部企画幹 吉田典生氏

組織率の高まりから県民のくらしの安心安全への影響も大きいことを認識。KC'Sの動きに关心とともに期待表明が出されました。

□近畿厚生局 健康福祉部部長 池田和広氏

コロッケ問題対応での販売者責任の迅速な対応含め生協の様々な分野での社会的貢献に対して評価いただくとともに、食の安全への期待が述べられました。また、自己点検課題として1)理事会運営の適正化(議論参加) 2)規約整備、法改正の反映 3)員外利用等認可条件の整備 4)各種登記の期限厳守 等の要請がありました。

特別報告

1)「日生協報告」 涉外広報本部長 青竹 豊氏

各分野別取組み報告と生協法関連では、ガイドラインの作成、Q & Aの準備等の予定があるとの報告がありました。

2)「生協法について」厚生労働省社会援護局 金原辰夫氏

今後の動きに関して、第1段として、12月貸金業法改正が出てから後に政省令等具体的な内容を公表。



第2段として財務諸表を除く部分が年末頃、第3段として財務処理規則は年明けになる模様。隨時パブコメ募集の後、「模範定款」などが順次公表されるとの報告がありました。

3)「生協の経営品質活動について」福井県民生協 理事長 藤川武夫氏

経営品質活動を通じて生まれた今日的成果の報告と社会貢献について、背景と経緯の具体的な報告があり、ご参加の行政の皆様にも生協の経営姿勢を理解していただけ、生協活動への理解につながりました。

『今どきのカード事情』 調査報告書が出来ました！

《今時のカード事情》 —— 以下 調査報告リーフレットから ——

マイカードの棚卸し・・・財布の中をチェック！

「あなたは何枚持っていますか？」クレジットカードは全国平均1人当たり5~7枚所持。ポイントカードにキャッシュカード、プリペイドカードなど財布の中はカードで一杯！

カードといつてもいろいろ

「PITA PAって、機能はいくつ？」決済機能付きやメンバーズやポイントカードのようにサービスだけのカードといろいろ。次々多機能化と系列化が進んでいます。一つのカードにいくつもの機能がついていますが、使いこなせていますか？

ポイントカード

ものを買うとポイントがついてくる時代。系列化も進み、お徳感もありますが・・・、クレジット化が進み、クレジットカードを何枚も持つことに！それだけあちこちに個人情報を提供してしまいます。

クレジットカード

信用に基づいた後払い買い物契約。いまや年間40兆円（内キャッシングは7兆円）もの利用額になっています。お金まで買えて（借りられて）便利で利用も広がっていますが、使いすぎや落とし穴も！手数料不要もありますが、カード会社、買い物金額、返済回数により違いがありますが、15%の金利がかかることがあります。

キャッシングって？

キャッシングは無担保ローン。銀行ローンやサラ金よりお手軽感や安心感があり、クレジットカードにほとんどキャッシング機能がついています。お手軽利用で多重債務に陥らないように！

キャッシュカードは自分の預金から引出しだすが、キャッシングは借金！名前は似ていても大違い！

セキュリティについて…

カード犯罪が広がっています。身に覚えのない請求が来たり、預金残高が減っているときは要注意！補償制度もありますが、所有者の責任も当然あります。暗証番号を誕生日や電話番号にしていませんか？カードにメモする、他人に教えたり、貸したりなんてもっての外！

カードと賢く、付合うには…

カード=お金！カード=個人情報！暗証番号はカードのいのち！買い物や借り入れは返済も頭に入れて月収の2割まで。契約書は字が小さいけれどよく読んで。紛失したり不明な引き落としがあった時はすぐ、警察やカード会社に連絡を！条件次第で救済策があります。

詳しくはパンフレットに

ご希望の方は奈良県生協連にご連絡ください。TEL 0742-34-3535



「今どきのカード事情」冊子

→ 2020年までに核兵器を廃絶しましょう! ←

奈良県生協連では平和市長会議が国連と核保有国に向けて呼びかけている『核兵器の攻撃目標の解除と核兵器の廃絶を求める要請書』に協力しています。

平和市長会議は、1982（昭和57）年に開催された第2回国連軍縮特別総会において、当時の広島市長が、世界の都市が国境を超えて連帯し、ともに核兵器廃絶への道を切り開こうと「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」を提唱し、世界各国の市長に呼びかけられたのを機に発足しました。現在は122カ国、1732都市が賛同し、被爆75周年にあたる2020年までに核兵器の廃絶を目指すキャンペーンを開催しています。

1996年、国際司法裁判所において「核兵器の使用・威嚇は一般的に国際法に違反する」との勧告的意見が出されました。この中にうたわれている「核軍縮に向けた誠実な交渉義務」を果たすためにも「都市を攻撃目標にしない、子ども達を攻撃目標にしてはならないキャンペーン」を勧めており、このことを通じて2020年までに核兵器を廃絶させようとしています。

平和市長会議では国連と政府に向けて取り組まれていますが、生協連では国連向けの署名を年内締め切りで集めています。賛同いただける方は奈良県生協連までご連絡ください。また独自に平和市長会議のHPから署名用紙をダウンロードすることもできます。

詳しくはHPへ <http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/cant.htm>

<p>国連提出用</p>	<p>提出先：国際連合</p>
<p>『核兵器の攻撃目標の解除と 核兵器の廃絶を求める要請書』 署名のお願い</p>	<p>呼びかけ：平和市長会議 事務局（財）奈良県平和文化センター 平和連携促進課 奈良市中区中央町1-5 『都市を攻撃目標にするな（Cities Are Not Targets）プロジェクト』 核兵器の攻撃目標の解除と核兵器の廃絶を求める要請書</p>
<p>呼びかけ：平和市長会議 協力：奈良県生活協同組合連合会 核兵器も戦争もない平和な未来を子どもたちに残せますように…。 平和市長会議をとおして、国連や核保有国へ私たちの声を届けましょう。 誰でも賛同する多くのみなさまの署名をお願いします。 平和市長会議提唱「2020ビジョン」に賛同します</p>	<p>要請の趣旨 平和市長会議は、世界の都市が「都市を攻撃目標にしてはいけない、子どもたちを攻撃目標にしてはいけない」という声を上げていくプロジェクトを展開します。この活動をとおして、現在、都市が核兵器の攻撃目標となっていること、また、こうした脅威さえも避ける努力であること（国際司法裁判所による）を市民や市長、国政レベルの意思決定者に気づいてもらいたい。核保有国に核兵器廃絶に向けた「誠実な交渉義務」を果たすよう求めています。 ●ここでいう「都市」とは、住民数で定義され、住民の投票権を有するものではありません。 ●ここでいう「市民」とは、特典の享受を受けているのではなく、子どもたちをはじめ一般の市民が日常生活を営んでいる場所を指すものです。</p>
<p>国連および核保有国へ、核兵器廃絶に誠実に取り組むよう要請します 平和市長会議は、「都市を攻撃目標にするなプロジェクト」をとおして、現在、都市が核兵器の攻撃目標となっていること、また、こうした脅威さえも戦争犯罪であること（国際司法裁判所による）を市民や市長、国政レベルの意思決定者に気づいてもらおうとしています。さらに、核保有国に核兵器廃絶に向けた「誠実な交渉義務」を果たすよう求めています。 本署名をとおして、国連および核保有国に對し、核兵器禁止条約の締約と核兵器廃絶に向け、眞實に取り組むよう要請します。</p>	<p>署名欄 署名 住所</p>

食育啓発活動交流会からの報告

□食育とは…

- ・生きる上での基本であって、知育、德育及び体育の基礎となるもの。
- ・さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。(「食育基本法」前文より2005年7月施行)

たべるたいせつ 6つの視点を大切に！

1. 食を取り巻く家庭が、大切
2. 食べることが、大切
3. 料理する・できることが、大切
4. 食べ物をつくる現場が、大切
5. 食の向うが見えることが、大切
6. 情報をよみとくことが、大切

食育をすすめる上で

1. 1人ひとりの主体性をはぐくみます。
2. 毎日の生活を大切にします。
3. 「家庭」の力を信頼します。
4. 地域の繋がりを大切にします。
5. 生協の事業との連携を生かします。

□コープかながわ「やってみよう！」応援活動…（「食育プログラム」より）

①

食を取り巻く家庭が、大切

- 1) 行事食(お正月等)に挑戦！
- 2) 正しい箸使いに挑戦！
- 3) 一緒に食べよう！
- 4) ひと工夫で食卓を楽しく！(お花・BGM等)

③

料理する・できることが、大切

- 1) 家族で一緒に料理すると、楽しい！
- 2) 男性も厨房に入ろう！
- 3) 子供も一緒に作ろう！
- 4) 食材を買ってみよう！

⑤

食の向うが見えることが、大切

- 1) 季節を感じてみよう！(旬のもの)
- 2) 調べてみよう！(自給率・食べ残し量)
- 3) 商品の動きについて考えてみよう！(産地は？地場産は？どうやって届く？等)

②

食べる事が、大切

- 1) 朝ごはんは食べてる？
- 2) 食事の栄養バランスは？(バランスガイド)
- 3) 野菜摂取量1日350gに挑戦！
- 4) よく噛んで食べよう！

④

食べ物をつくる現場が、大切

- 1) 「いただきます」「ごちそうさま」って言ってる？
- 2) 話してみよう！(食材の名前)
- 3) 作ってみよう！(家庭菜園等)
- 4) 出かけてみよう！(田んぼや畑)

⑥

情報をよみとくことが、大切

- 1) 自分のからだ・生活に必要な栄養を知っている？(エネルギー量等)
- 2) 食品表示をチェック！(添加物・期限等)
- 3) 自分の判断基準を育てよう！(安心って何)

広がる協同・くらしの輪

□ピースアクション2007 映画「日本の青空」上映会開催

7月7日ならまちセンター（奈良市）市民ホールにて映画「日本の青空」上映会をピースアクション実行委員会主催で開催しました。製作協力券持込などもあって当日278名の参加があり、300席の会場はほぼ満席。小・中・高・大学生も参加、世代を超えて日本国憲法の誕生の経緯と背景に込められた真実を知り、そこに託された多くの良識的な人々の思いと日本国憲法の存在意義について触れることができ、大きな感動に繋がりました。



□改正生協法学習会を開催

7月10日奈良図書情報館において県連主催による同学習会を日生協法規対策室 宮部室長を招きし、開催しました。当日は、ならコープ幹部職員・理事に加え、大学生協含めたその他会員生協・行政ご担当の参加もあり、全体で約70名が参加しました。

日生協最新リーフ「生協法の改正と新しい機関運営」にもとづく改正生協法のポイントについて丁寧に分かりやすく説明をいただき、参加者の認識を深めることができました。



□労済生協総代会が開催されました。

7月30日春日野荘（奈良市）にて労済生協「第49回通常総代会」が開催され、県連からは逸見会長が臨席。総代会は、総代定数に対して実出席と委任含め成立要件を満たし成立。第1号から第8号議案について協議され、特に今期役員改選期にあたり、長らくお勤めいただいた和崎理事長がご退任、員外理事として村嶋欣二氏が就任されるとともに、現三輪部長様が労済生協専務理事にご就任になり、新執行部体制が確認されるとともに、その他議案含めすべて承認され、無事終了されました。



□平和憲法を考える全国生協組合員活動交流会

8月5日、原爆慰靈祭が行われた広島で「平和憲法・9条を考える全国生協組合員活動交流会 in ヒロシマ」が全国生協組合員ネットワークと生協ひろしまの考える会と共に開催されました。17生協、3県連、1生協労連（全部で21組織）から104名の参加があり、7団体の報告と虹のコーラスの合唱がありました。組織で取り組んでいるところ、自主活動で取り組んでいるところと組織は様々、また活動内容も様々ですが、平和を築く事とそのための憲法を考える機会になりました。

□荒井県知事を表敬訪問しました。

8月20日荒井県知事を表敬訪問。県連からは逸見会長、瀧川副会長、仲宗根専務理事及び事務局、ならコープからは新役員体制でのご挨拶として森理事長、辻副理事長、小田専務理事が同席しました。一連の中国製品問題、表示問題等への関心を示されるとともに、平城遷都1300年を見据え知事の県政への決意を強く感じつつ、丁重に対応いただき、短時間ながら、終始なごやかに懇談しました。



□たべるたいせつフェア in 東京

8月27、28日東京国際フォーラムにおいて日生協主催で単協・事業連合及び行政・その他協同組合共催・後援で開催され、5つのゾーンと2つのシアターで食に関する催しが実施されました。27日スペシャルトークとして女優竹下景子氏が講演、その他食育をテーマに、子供体験ゾーンの設定等、多くの家族連れの参加もあって、食べて・学んで賑わいました。

28日には、同フォーラム会場内会議室で交流会が開催され、全国から約130名の組合員・役職員が参加しました。

4つの事例報告に対して会場から書面発言で深めると言う進め方で運営されました。各報告では子供に視点を置いた食育が共通、特に行政の取組みとして福井県小浜市からは、食育の実践における3つのキーワードとして、1) 栽培（育てる）2) 料理（加工する）3) 共食（皆で食事）があり、五感体験と生命（生き物）を実感させることを大切にした官民一体になった取組みの報告がありました。



□理事長交流会を開催しました。

9月13日県連会員生協対象にした理事長交流会を春日ホテル（奈良市）で開催しました。当日は公務その他でご欠席もありましたが、奈良工業高等専門学校 矢尾 匡永理事長（中央左）、コープ自然派奈良 辰巳千嘉子理事長（中央右）、ならコープ 森 宏之理事長（県連理事）にご参加いただき、なごやかに懇親と交流を深めました。



是非、一度覗きに来て下さい！

最新の活動情報を県連ホームページで公開中！

URL <http://www.narakenren.coop/>



つながる連帯・友好の輪

□ 「協同組合デーのつどい」開催！

(主催：協同組合連絡協議会)

7月30日春日野荘（奈良市）において連絡協議会主催で開催され、行政含めた関係者約90名が集つりました。食品・生活安全課堀川課長様より、行政来賓代表としてご挨拶を賜りました。基調講演として「フーズ＆ヘルス研究所」代表幕内秀夫氏が「食と健康」をテーマに講演。食の欧米化の弊害として、自給率の低下、肥満・ガンなどの増加等を上げられ、お米を中心としたバランスの良い食生活が健康被害の予防・改善につながること。また、子供の頃の食習慣の重要性について触れられ、特に学校給食の改善の必要性について問題提起などもありました。



□ 第2回協同組合「女性フェスタ」が開催されました。

9月11日県下3つの協同組合（JAならけん、森林組合、生協）の連携強化と活性化を目的に、女性リーダーを対象に同フェスタがJA奈良市柏木支店にて開催され、約50名の関係者が参加しました。基調講演として「ル・ベンケイ」オナーシェフ尾川欣司氏を講師に「食育」をテーマにご講演いただきました。具体的なデータをもとに、熱のこもったお話に参加者の「食育」への感心が高まりました。その後、同施設内料理教室にて、JAならけんのご協力により、伝統的な料理の手作り講習と献立提案等もあり、出来たてのお料理の試食とあわせて各団体の活動報告も行い、交流を深めました。



□ なら森と木のフェアに参加しました。

8月26日平成19年度奈良県林材まつりの一環として、県・木材協同組合連合会・森林組合連合会等が中心の実行委員会で、桜井市阿部にある木材振興センター「あるぼ～る」にて同フェアが開催されました。関係団体20団体による出展ブースや多彩なイベントが行われ、森林組合連合会より要請を受け、県生協連は奈良コープ産業と連携し、柿の葉寿司やサンドイッチ等の販売・PRブースを開設しました。終日家族連れで賑わいました。



□ 「奈良の食文化研究会」発足十周年記念 「出会い大和の味」を出版！

県連より副会長瀧川潔氏が副理事長として参加するN P O法人「奈良の食文化研究会」が、この度10年にわたり県内各地を訪ね歩き、聞き書きし、かつ味わい、その味をレシピに表現した冊子「味の風土記」とも言える書籍を出版しました。（1冊1800円+税）

申込み詳細 <http://www.nara-syokubunka.jp> で検索を！



□ 消費者支援機構関西（以下 KC'S）が適格団体の認定を受けました

8月23日消費者団体訴訟制度を担う適格消費者団体として、KC'Sが内閣総理大臣より認定を受けました。この事は、事業者の不当な契約や不当な勧誘行為を差止める権限を得ることとなり、消費者団体訴訟制度に基づく訴権の行使によって消費者の権利が守られることに大きな期待が寄せられています。

認定を記念して「認定記念セミナー」が開催されます

〈日時〉

10月15日(月) 14:00 (13:30開場)

〈会場〉

エルおおさか南ホール(南館5階) 大阪府立労働センター 1部セミナーは無料

大阪市中央区北浜東3-14 ☎ 06-6942-0001

京阪・地下鉄谷町線「北浜」「天満橋」

〈内容〉

1部 活動報告・パネルディスカッション(無料) / 2部 記念レセプション(有料)

詳しくは URL <http://www.kc-s.or.jp/> でご確認下さい

□ 森林環境教育指導者要請研修のご案内

県林政課と県森林組合連合会による標記の研修が開催されます。

▽対象 団体指導者、森林環境教育に関心のある方(県内在住、原則5日間受講可能者)

▽受講期間 H19年11月10日(土)、17日(土)、23日(金)、24日(土)、12月1日(土)

▽時間 各9:30~17:00

▽講座内容

- ① 1日目奈良県の森林・林業、地球温暖化と森林、学校教育と森林環境教育
- ② 2日目応急手当、危険な虫、野外での安全管理、森林環境ソフト紹介
- ③ 3日目インターパリテーション入門
- ④ 4日目インターパリテーション企画、実践
- ⑤ 5日目森林環境教育の小プログラム実演

▽受講料 無料

▽募集期間 H19年9月1日~10月25日 (先着順 定員20名)

▽応募方法など問合せ先

奈良県林政課普及係 電話 0742-27-7470 <http://www.pref.nara.jp/rinsei/>

県連日誌

7月

- 7日 「日本の青空」上映会
10日 改正生協法学習会(県連)
12日 県連理事会
18日 防災プラットフォーム委員会・KC'S事業者セミナー
19日 地連府県連協議会(地連)
20日 こむらいふ奈良
21日 近畿地区府県連協議会
25日 日生協・消費生活審議会委員会議
26日 県連責任者会議
30日 協同組合デーのつどい
31日 労済生協総代会

8月

- 6日 大学生協協議会
8日 県まちづくりイベント実行委員会
20日 県知事表敬訪問
24日 ピースアクション舞台練習
26日 なら森と木のフェア
27日 たべるたいせいつフェア
(東京国際フォーラム)
28日
31日 近畿地区生協行政合同会議

9月

- 3日 ピースアクション実行委員会
5日 食と農の県民会議
6日 改正生協法学習会(大阪)
11日 協同組合女性フェスタ
13日 県連理事会・理事長交流会
15日 ピースアクション舞台練習
25日 日生協社会保障制度シンポ
27日 食品安全推進会議(地連)
28日 防災プラットフォーム

お知らせ

第22回 反核・平和の集い

主催：(財)奈良YMCA／反核・平和の集い実行委員会

「平和文化の構築」—核兵器廃絶に向けて—

講演者 スティーブン・リーパー氏 財団法人広島平和文化センター理事長
2007年4月、原爆を落とした米国の出身者としてはじめて広島平和記念資料館を運営する財団法人の理事長に就任

日 時 2007年10月8日(月・体育の日) 14:00～16:00

会 場 奈良県文化会館小ホール 無料 定員250名

申込み先 (財)奈良YMCA／反核・平和の集い実行委員会
〒631-0823 奈良市西大寺国見町2-14-1
電話 0742-44-2207 FAX 0742-46-7550

突然の政局の動きにびっくり、有言実行と言う言葉があります。発言に対して最後まで責任を持つことの意味は、信頼関係を築く上で重要な一步に繋がります。諸条件によりなかなか難しい部分もありますが、特に、責任が大きければ大きいほど、そのことは重い意味を持つように思います。日常的に、このような場面に遭遇することは多々あります。信頼関係を築く上で、有言に対して確実な実行を意識した行動をとるよう努力したいもので

（正）
日本の気候はいまや亜熱帯！を実感する昨今。今夏の暑さは烈暑といわれるほどだつたし、秋まで飲み込みそうだ。集中豪雨も日本のあちこちに爪あとを残している。
勿論原因は地球温暖化。人間の行動からきている事はよく分かっているのに、さて、私はそのためには何を減らしだか？努力していることもあるけれど、テレビとクーラーの大型化で帳消しになつてている？せめて使う回数を減らそう。（迪）

編
集
後
記

奈良県生活協同組合連合会 〒630-8136 奈良市恋の窓1丁目2-2 ならコープ気付

TEL 0742-34-3535 FAX 0742-34-0043

URL <http://www.narakenren.coop/>